

屋久島町の世界遺産学習

世界自然遺産を生かした「屋久島型 ESD」の推進

屋久島町教育委員会

1. はじめに

本町は、九州本土の最南端、佐多岬の南方 60 k m にあり、東シナ海の洋上に浮かぶ「屋久島」と、その西北約 12 k m に位置する「口永良部島」の 2 島からなっている。屋久島の中央部には、九州最高峰の宮之浦岳（1936m）を始め、1000m を超す山々が 46 座もあり、「洋上のアルプス」とも呼ばれている。昭和 39 年には「霧島屋久国立公園」に指定され、平成 19 年 3 月には口永良部島も編入された。そして、平成 24 年 3 月に、30 番目の国立公園、「屋久島国立公園」として独立したところである。また、平成 5 年 12 月には、「日本の自然景観の重要な要素であり、固有植物であるスギの優れた生育地であることや各地で急激に減少している照葉樹林が原生状態で残されていること、生物地理学上の境界にあって垂直分布を代表する植物相の多様性が見られること」などの評価を受け、白神山地とともに日本で初めて世界遺産リスト（自然遺産）に登録され、令和 5 年に 30 周年を迎えた。

このように、先代から引き継がれてきた自然環境と環境の恵みを大切に、その価値を更に高めていくことが持続可能な社会（屋久島）を形成することにつながると考え、毎年、積極的に、ESD（持続発展教育）に取り組んでいる。



2. 教育目標

思いやり、協調し、共に感動する人間性とたくましく生きるための心や体を育むことを通して、「あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり」を基本目標としている。

3. 教育委員会・学校での取組

教育委員会

(1) 屋久島型 ESD に関する研修会の開催

屋久島型 ESD についての基本的なとらえ方や本町で推進していくための方向性を策定し、小・中学校管理職研修会や担当者研修会において説明・意見交換等を行っている。

(2) 実践記録集の発行

実践の交流と研究・実践の更なる深化、関係機関への情報発信等を目的として、取組内容をまとめた実践記録集を毎年発行している。



【R6 実践記録集】

(3) 町 ESD 実践推進校（町研究協力校）の指定

(4) ESD ウィークを設定（2月）

- ・ 学校間交流会議（島内サミット）を実施

(5) ステークホルダーミーティングの開催

(6) 県外小学校との世界遺産学習交流会（オンライン）



【学校間交流会の様子】

学校での実践例

屋久島町立一湊小学校

屋久島は、ウミガメの産卵地として有名である。一湊小学校でも、毎年ウミガメの卵の人工孵化に取り組んでいるが、人工孵化に使用する卵は、隣の永田地区の「前浜」で採卵されたものを使用している。ここで生まれた児童の素朴な疑問「なぜ一湊区の浜にはウミガメの卵がない（育てられない）のか。」がスタートとなり、総合的な学習の時間を中心に「ウミガメを一湊に呼び戻そうプロジェクト」に取り組んだ。



【調べて分かったこと（課題）】

- かつて一湊の浜には多くのウミガメが上陸していたが、現在ではその数が減少している。
- 一湊地区の砂浜の減少および街灯の設置により、ウミガメが卵を産みにくい状況になっている。

【プロジェクトのゴール（活動の目的）】

- 一湊地区の浜にウミガメが戻るために、地域の環境を改善し、ウミガメが卵を産みやすい浜にすることを目指す。
- SDGs 目標 14（海の豊かさを守ろう）とも関連させ、環境保護の重要性を広める。

【活動の実際】

調べたことを基に、児童は「自分たちにできること」を考え、ウミガメの生態について詳しく情報収集をしたり、砂浜の清掃等に取り組んだりした。しかし、自分たちだけではどうにもならないという現実にも気づき、地域や屋久島を訪れる観光客にも「伝えたい」という思いが高まっていった。そこで、写真のような、ポスターを作成しての発信や、学習発表会における参加型アートの実施により、大人や地域全体を巻き込んだ活動へと広がっていくことができた。



【ウミガメやSDGsの理解を深める】

【海岸清掃】

【ポスターの作成】

4. おわりに

下の文は、屋久島町が目指す「子供の姿」である。これが、本町のESDの目標にもつながっている。屋久島には、素晴らしい自然遺産がある。子供たちには、この自然遺産を通して、それを守り受け継いできた人々の思いや願いを学び、そして、いつまでも屋久島のもつ価値を高めてほしいという願いから、本取組は始まっている。今後も、屋久島の子供たちに、持続可能な発展に関する価値観や具体的な行動力を身に付けられるよう、SDGsの理念と屋久島型ESDの融合を図っていきたいと考える。

- 1 屋久島が好きだという子供（自分のふるさとを大切にし、ふるさとに生きる子供）
- 2 自分の言葉で語れる子供（知識ではなく、知恵を身に付けた子供）
- 3 自分が大好き（大切にする）、周りの人も大好き（大切にする）という子供
- 4 自分の命は自分で守れる子供（危機管理ができる子供）
- 5 将来の夢（目標）をもった子供（人生設計ができる子供）